

06-141308

May 20, 1994

L3: 1 of 1

PORTABLE VIDEO TELEPHONE SET

INVENTOR: KOICHI UMEZAWA, et al. (6)

ASSIGNEE: HITACHI LTD, et al. (50)

APPL NO: 04-286469

DATE FILED: Oct. 23, 1992

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

ABS GRP NO: E1595

ABS VOL NO: Vol. 18, No. 455

ABS PUB DATE: Aug. 24, 1994

INT-CL: H04N 7/14; H04M 1/05; H04M 11/00; H04N 5/64; H04R 1/10

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a portable video telephone set acquiring required information (voice and video information) and sending a status of a user in real time by the video and voice information while the user is occupied in a job requiring his both hands.

CONSTITUTION: A head set 5 is provided with a speaker section 7, a display section 10, a camera section 11, a microphone section 12 and a communication equipment 6. A cord 3 is connected to the head set 5 and an operation section 4 is connected to the cord 3. The speaker section 7 is fitted to one ear of the user and the display section 10 corresponds to one eye of the user. The display device 10, the camera section 11 and the microphone section 12 are fitted via turnable arms 8, 9 fitted to the speaker section 7. A battery section 15 is fitted to the head set 5 at the ear for which no speaker section 7 is fitted.

(19)日本国特許庁(J P)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-141308

(43)公開日 平成6年(1994)5月20日

(51)Int.Cl.	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 N 7/14		8943-5C		
H 0 4 M 1/05	A	9077-5K		
11/00		8827-5K		
H 0 4 N 5/64	5 1 1 A	7205-5C		
H 0 4 R 1/10	1 0 1 A			

審査請求 未請求 請求項の数9(全12頁)

(21)出願番号 特願平4-286469

(22)出願日 平成4年(1992)10月23日

(71)出願人 000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

(72)発明者 梅澤 功一

東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目280番地

株式会社日立製作所デザイン研究所内

(72)発明者 海老原 敏

東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目280番地

株式会社日立製作所デザイン研究所内

(72)発明者 西山 高徳

東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目280番地

株式会社日立製作所デザイン研究所内

(74)代理人 弁理士 富田 和子

最終頁に続く

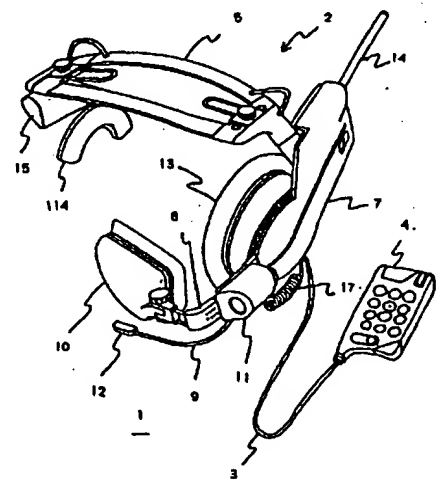
(54)【発明の名称】 携帯形テレビ電話機

(57)【要約】

【目的】使用者が、両手を盗まれる作業をしながら、必要な情報(音声と映像)を入手し、かつ、使用者のおかれている状況を、映像と音声とによりリアルタイムに送信することができる携帯型テレビ電話機を提供する。

【構成】ヘッドセット5に、スピーカ部7、ディスプレイ部10、カメラ部11、マイク部12および通信装置6を備える。このヘッドセット5にはコード3が接続され、このコード3には操作部4が接続される。スピーカ部7は使用者の片耳に取付けられ、ディスプレイ部10は使用者の片目に対応している。ディスプレイ部10、カメラ部11およびマイク部12は、スピーカ部7に取付けられている回転自在なアーム8、9を介して取付けられている。バッテリー部15は、スピーカ部7が取付けられていない耳側のヘッドセット5に取付けられる。

図1



13

14

図.

【符号の説明】

1…携帯型テレビ電話機、2…本体、3…コード、4…操作部、5…ヘッドセット、6…通信装置、7…スピー

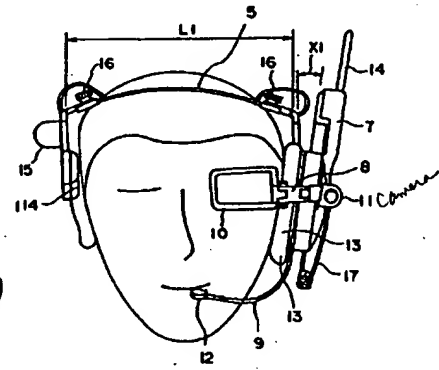
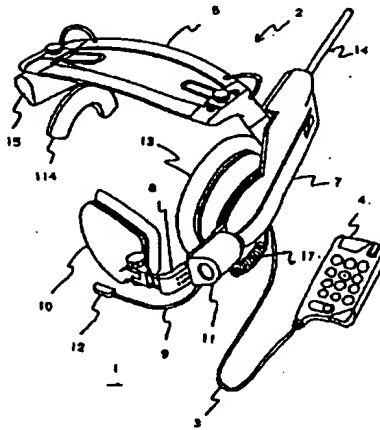
カ部、8…ディスプレイアーム、9…マイクアーム、10…ディスプレイ部、11…カメラ部、12…マイク部、13…耳パット、14…アンテナ、15…バッテリー部、114…ヘッドパット。

【図1】

【図2】

図1

図2



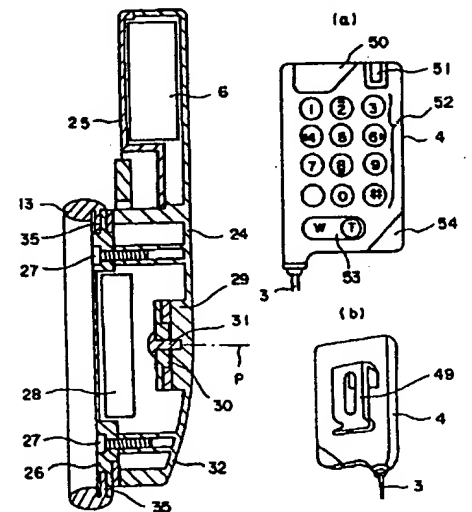
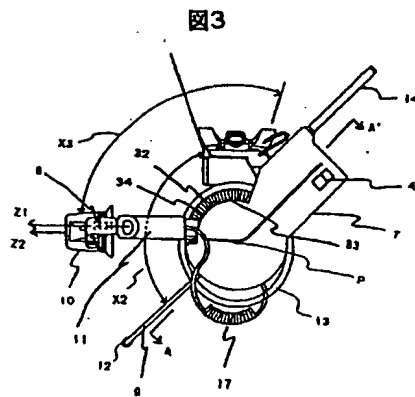
【図3】

【図4】

【図13】

図4

図13

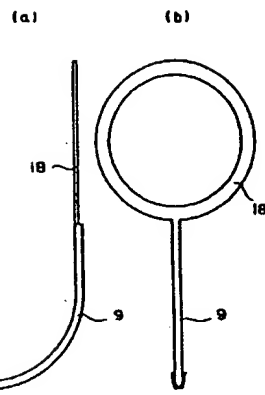


(a)

(b)

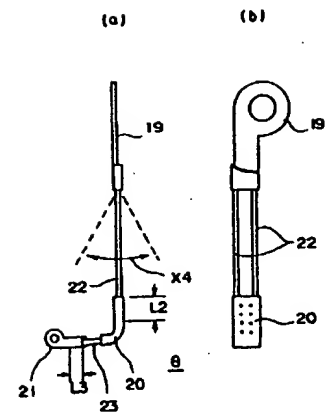
【図5】

図 5



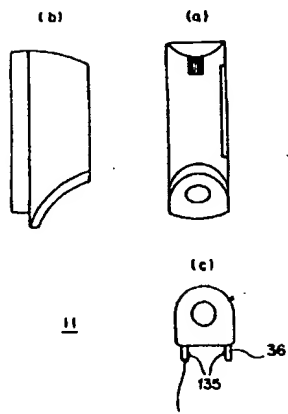
【図6】

図 6



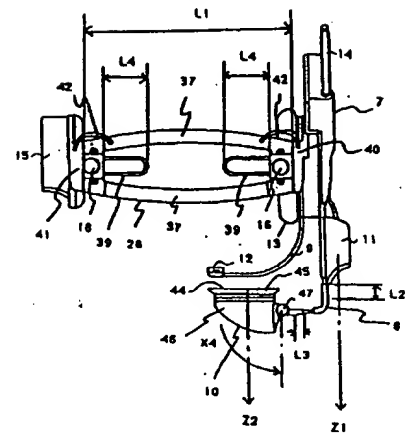
【図7】

図 7



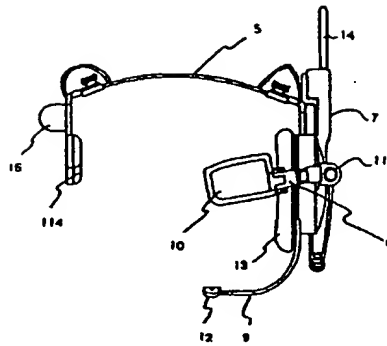
【図8】

図 8



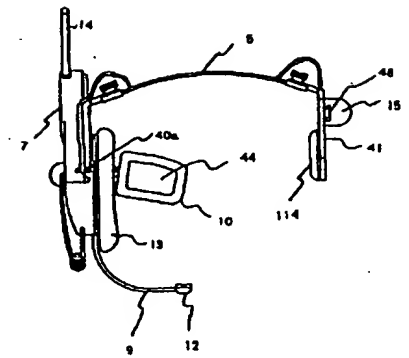
【図9】

図9



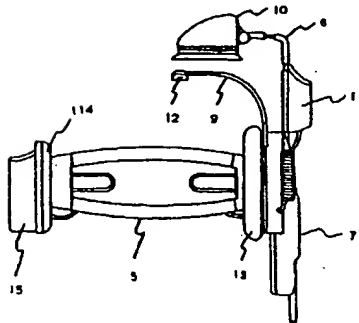
【図10】

図10



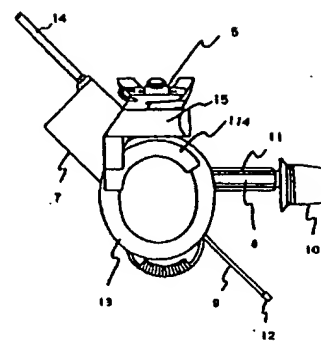
【図11】

図11



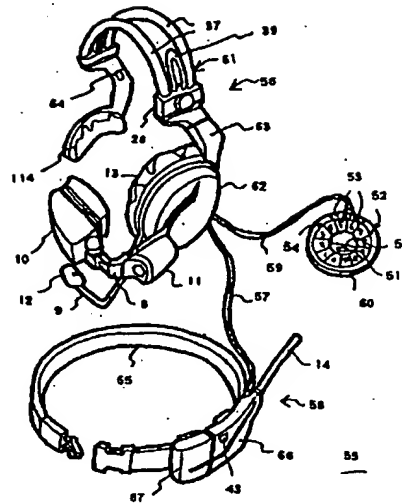
【図12】

図12



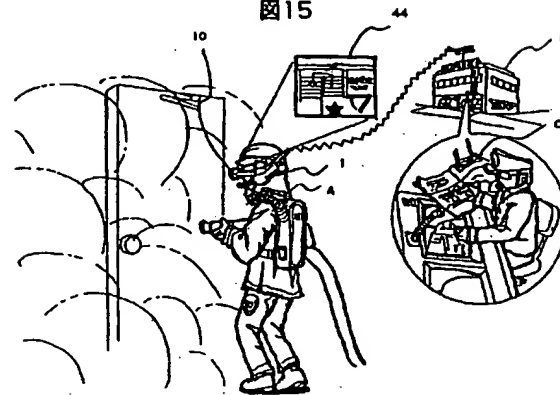
【図14】

図14



【図15】

図15



フロントページの続き

(72)発明者 星野 剛史
東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目280番地
株式会社日立製作所デザイン研究所内

(72)発明者 栗山 裕之
東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目280番地
株式会社日立製作所デザイン研究所内